ゼネラルフローの作成手順

株式会社 ZeroDivide

■はじめに

Trinity を使ったフローチャートの作成手順にはいくつか方法があります。ここでは新規にグループファイル を作成して、その中にフローチャートを追加していく手順をご紹介します。

■「グループ設計」の準備

 「オプション設定」で「ファイル名は相対パスで設定する」がチェックされているか確認します。チェ ックされていない場合はチェックを行います。



 ② メニューの「編集」→「ファイル種別」で「FDS ファイル」がチェックされているか確認します。チェ ックされていない場合は項目をクリックしてチェックします。

@	グループ設計 -	NewFile0 – 🗆 🗙
ファイル(F)	編集(E) 検索(S) 表示(V) 操作(T) メニュー(M)	
<u>B</u>	グループの追加(G) Ctrl+G) [s] 💁 編集 組合
新規開く	ファイルの追加(N) Ctrl+Ins	(ル)検索 置換 チェック
NewFile(ファイル種別	✓ FDSファイル
	切り取り(T) Ctrl+X	クループ参照
	⊐ピ−(C) Ctrl+C	一般のファイル参照
	貼り付け(P) Ctrl+V	参照
	削除(D) Ctrl+Del	展開しない。
	項目を一つ上に移動 Ctrl+Up	
	項目を一つ下に移動 Ctrl+Down	
	編集(E) Ctrl+Enter	
	画面/帳票の組み合わせ(D) Ctrl+D	
NewFile0/		

■グループファイルの作成

初めにフローチャートを保管するためのグループファイルを作成します。

① グループ設計を起動します。

グループ設計 - NewFile0 -	×
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示(V) 操作(T) メニュー(M)	
ひ 啓 陰 座 凸 泉 段 時 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
C NewFile0 日本語名称 NewFile0	
種類 グループ マ	
タイトルビロ刷	参照
目次印刷	参照
□直接選択以外は展開しない。	
キーワード選択	
影光印月	
NewFile(
	1

② 初めに空のグループファイルに名前を付けて保管します。保管ボタンをクリックするとダイアログが開き ますので、グループファイル名を設定してダイアログ側の保管ボタンをクリックします。サンプルでは 「ゼネフロ」という名前で保管しています。また今回の説明では予め専用フォルダを作成してゼネフロに 関するファイルをまとめて保管できるようにしています。



■フローの追加

続いて作成したグループファイルにフローを追加していきます。

① 「ゼネフロ」を選択した状態で「ファイル」ボタンをクリックします。

	_ □	×
○ ゼネフロ 日本語名称 ゼネフロ		
種類 グループ ✓		
タイトルビロ刷		参照
目次印刷		参照
□直接選択以外は展開しない。		
キーワード選択		
意 光 叩月		

② 「FDS_File」が追加されますので、選択してから画面右側の「作」ボタンをクリックします。

🙆 ່/ມ	,−プ設計 - C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ - □ ×
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示(V) 操作(T) メニュー(M)
ひ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	9月 1日 21 1日
	日本語名称 FDS_File
	種類 FDSファイル V
	ファイル名称 参作
77	ーイル作成日 日付はヘッダー項目を使用する。
77	イル更新日
	原紙名称
入7	力画面名称 共有 🗸 参照
1///	□ 説明はヘッダー項目を使用する。
更新	

③ ダイアログが表示されますので、保管先フォルダとファイル名を設定して保管ボタンをクリックします。

	グループ設計 -	C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ	- 🗆 🗡
ファイル(F) 編集	@	ファイルの保管 - ロ	×
新規開、保管	C:¥DM_Sample¥ゼネフロ	FLOW1	
ם לאים היים FDS_File		ファイル名順 ファイル指報 □ <	◆ 作 ● ● 一
<u> 地ネフロ</u> /		保管中」	
更新			

 ④ 日本語名称を入力します。日本語名称は任意の名称を設定できます。入力後にエンターキーを押すと、 画面左側のツリービューに表示されているノードの名称も変わります。

🍓 グループ言	設計 - C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ - ロ	×
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示(V) 操	作(T) メニュー(M)	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	写 貼付 グループ ² ファイル 検索 置換 チェック	
	名称 システムフロー1	
	種業員 FDSファイル ▼	
771ม	名称 ¥FLOW1 含	▶ 作目
ファイル作	成日 2015/11/22 □日付はヘッダー項目を使用する。	
ファイル更	新日 2015/11/22	
原紙	名称	参照
入力画面	名称 共有 🗸	参照
[兑 印月		
	明白へッダー項目を使用する。	
(ゼネフロ)		
更新		

⑤ 原紙名称を設定します。参照ボタンをクリックすると一覧が表示されます。標準的なフローであれば「処 理フロー(概要) B」を選択します。

<u>@</u>	グループ設計 - C:¥D	0M_Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ	- 🗆 🛛
ファイル(F) 編集(E) 検索(S)	表示(V) 操作(T) メニュー	-(M)	
ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ ひ む の い い い い い い い い い い い い い	 ・ ・ ・ ・ 	² 」 小ー7° ファイル 検索 置換 チェック	
ゼネフロ	日本語名称 システム	70-1	
<u>□</u> 9,776,70-1	種類 FDSファ	原紙名称の選択	×
	ファイル名称 ¥FLOW	lance or to	参作
	ファイル作成日 2015/1		^
	ファイル更新日 2015/1	(ホッパルー見み 使用ファイル→覧表(横)	
	原紙名称	重複火バー覧表	参昭
	3.力画面々称 共有	重複メンバー覧表(横)	
		处理7日-(COBOL)	35.84
	≣兄□月 ■	処理フロー(COBOL)B	
		处理/U = (11) 要/D	
		置換え定義一覧(CL)	
		置換え定義一覧(DDS)	
		置換え定義一覧(RPG)	
			×
		原紙設定 決定 中止	
	□ 説明はヘッダー項	目を使用する。	
\#\$70			
(CHYD) 百新			
2 (#)			

⑥ 入力画面名称を設定します。参照ボタンをクリックすることで一覧が表示されます。標準的なフローであれば「処理フロー(概要)」を選択します。

<u>@</u>	グループ設計 - C	::¥DM_Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ	_ 🗆 🛛
ファイル(F) 編集(E) 検索(S)	表示(V) 操作(T) メ	((M)	
● ● ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	▲ 樂 降 C 表示 切取 複写 貼付	→」 かループ・ファイル ながレープ・ファイル ながしープ・ファイル ないののでは、 ないのでは、 ないののでは、 ないのでは、 ないののでは、 ないのでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないのでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのでは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのででは、 ないのでででは、 ないのででです。 ないのででででででででです。 ないのでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	
C 번치기미 ····································	日本語名称 シス	ステムフロー1	
	種類 FD	Sファイル ✓	
	ファイル名称 ¥EL	LOW1 入力画面の選択	× 参作
	ファイル作成日 20:	15/11/	
	ファイル更新日 20		~
	百紙之称 如:	27.1 入力画面名称 27.1 (法定) (法定) (法定) (法定) (法定) (法定) (法定) (法定)	^ ★昭
	、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		\$99.R. \$4.197
		イ (CHQUCK1 = 見表 使用サブプロシージャー皆表	37.HR
	≣兄□月 	使用ファイル一覧	
		重雑ない、一覧	
		▶ 処理フロー(概要)	
		内部記述一覧表	
		内部記述一覧表(O仕様)	
		内部記述一覧表(管理)	
		内部変数一覧表	
		内部変数一覧表(COBOL)	
			~
		決定	中止
	□ 説明はヘッダ		
<u> し ゼネフロ / </u>			
更新			

続いてフローの中身を入力していきます。

① ツリービューのノードを選択した状態で編集ボタンをクリックします。

🏨 グループ話	清十 - C:¥DM Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ - ロ	×
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示(V) 操作	F(T) XII-(M)	
○ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	▶ 【】 2」 (1) (2) (3) 編集 組合 写 貼付 ゲルーフ ² フィル 検索 置換 チェック	
	名称 システムフロー1	
	重類 FDSファイル ✓	
ファイル	名称 ¥FLOW1 参	作
	成日 2015/11/22 日付はヘッダー項目を使用する。	* hereinen er
ファイル更	新日 2015/11/22	
原紙:	名称 処理フロー(概要)B 参	照
入力画面:	名称 共有 🗸 🧶	照
[見 8月		
	明はヘッダー項目を使用する。	
<u> ゼネフロ</u>		
史和		

② 「ファイル設計」が表示されますので入力を行います。各項目は以下の通りです。

ù.	5	ル設計 - C:¥[OM_Sample¥ゼネフ	D¥FLOW1	- 🗆 🗙
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示	R(V) 操作(T) メニ	ュー(M) ヘルプ(H)		
<mark> ひ </mark>	🗧 🔠 🛄 じる 印刷 選択	🤑 📑 📴 🖸 切取 複写 貼付 行點	★ ★i ★i 1 i付 行挿入 行削除 検	N 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	角罕記兌
力画面 共有-処理	270~ <mark>(</mark> 概要)	¥ F	ILLER 文法CHK レコー	ド長	
番号 Lev	ラベル	処理タイトル	図形名称	説明	
1					
FLOW1/	4= 3	王がマナナナ			

- レベル : 階層レベルです。ブロックのインデントで最上位が1になります。
- ラベル :ブロックの左側に表示されるラベルを入力します。

処理タイトル:タイトルを入力します。

図形名称 : 描画図形です。マウスの右ボタンをクリックするとイメージの一覧が表示されます。

説明:処理の説明を入力します。200文字/3行までのテキストを入力できます。

新しい行を追加したい場合は最下行でカーソルの↓を押します。

		編住	(E) #	余李(c)	 =-	ノデイノ 〒(小)	レラマライ 場がた((T) V		_Sam	ple¥ゼン	ネノロ¥	FLOV	VI.			
יייי) רא	N(F) 商	融美		, ₽#(3)	~~	.(v) ₽				(M) / ((H) 	r-i	%	ヘッダー	複数行	解調兒	id.
新規	厭	保管	閉じる	ED刷	選択	切取	複写 ‼	站付 行	貼付	行挿入	、行削除	検索	置換	追加情報	レベル		
、 力画面 共有・処理フロー(概要) v FILLER 文法CHK レコード長																	
番号	Le	v	⇒	ベル		処	0理タイ	イトル		図用	洺称			i	说明		
	1	1				月次外	见理		末	端.wmf							
_	41				2				5								
-L0																	

行を増やしながらフローを入力していきます。

<u> </u>		ファイル設計 - C:¥[OM_Sample¥ゼネ	70¥FLOW1 – 🗆 🗙						
ファイル(F)	編集(E) 検索(S) 表	示(V) 操作(T) X二	ュ−(M) ∧レプ(H)							
ひ 新規 聞	階 🙀 兽 🏢 保管 閉じる 印刷 選折	🤑 📑 🕵 🟮 2 切取 複写 貼付 行貼	★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★	 ☞ 1 ● 1 ● 2 ● 2						
入力画面 (共有-処理フロー(概要) V FILLER) 文法CHIK レコード長										
番号 Le	> ラベル	処理タイトル	図形名称	説明						
1	1	月次処理	末端.wmf							
2	2	集計処理	処理.bmp	入力:売上マスター 顧客マスター出力:累利						
3	2	判定	条件.WMF	年度末か?						
4	3	年度末集計	処理.bmp							
5	2	ED牌J	ED局J.WMF	入力:累積ワーク出力:印刷フォーマット「FT						
6										
	q									
\ <u>FLOW1</u> / 5:5	変更 挿入	更新できます								

③ 入力した結果を画面で確認するには印刷ボタンをクリックします。

			7	17 1 1	し設計・	C:¥DM	_Sam	ole¥ゼオ	×フロ¥	FLO	W1		-		×
ファイル(F)	編集(E) 相	食索(S)	表示	(V)	操作(T	-בבא ((M) 🔨	レプ(H)							閉じる
B B	📴 😸	A		9	B: C	t Ct	25	±5	c-i	1	ヘッダー	複数行	解影	ž	
新規開く	保管 閉じる	ED刷	選択 1	切取	複写 貼	寸 行貼付	行挿入	行削除	検索	置換	追加情報	レベル			

表示/印刷画面が表示されますのでエンターキーを押します。

A	表示/印刷「FLOW1」		- 🗆 ×
ファイル(F) 表示(V)			
原紙名	€ → €	2	
処理フロー(概要)B	原紙 🔍 1:1 🔍 🏳 🗇 Jump		🔒 終了
	「「「「「「「「「「「」」」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「	×	
	原紙-2称		
	項目セット仕様書		
	項目一覧(A4)		
	項目一覧(84)		
	使用COPY一覧表(CBL·横)		
	使用COPY一覧表(RPG·横)		
	使用QUERY一覧表(横)		
	使用サブプロシージャー覧表(横)		
	使用ファイル一覧表		
	使用ファイル一覧表(横)		
	重複メンバー覧表		
	重複メンバー覧表(横)		
	处理70~(COBOL)		
	处理フロー(COBOL)B		
	▶ 处理フロー(~	
	名前順	~	
		3	
	決定		
L.			
64%			

フローがイメージとして展開されます。

		表示	/印刷「FLOW1」(1	/1)		>
ァイル(F) 表示(V) 電紙名 処理フロー(概要)B		原紙 Q 1	:1 🔍 🔁 🗘	ump 🔶 📐		終了
	システム名 1.1マスター 厳密マスター 編ワーク 様本 単体 本 単 ポ マット (F) いい は ア フ マット (F) いい いい いい いい いい いい いい いい いい い	LEFTLE	70726	70/75D	(Foto 8) (1	■ 使用 ページ 1/1

画面を閉じる場合は ESC キーを押すか、終了ボタンやウィンドウの「×」ボタンをクリックします。

④ 入力したフローを保管するには保管ボタンをクリックします。

@			5	ファイル設計 - C	:¥C)M_Sample¥ゼネン	D¥FLOW1	- 🗆 🗙
ファイル(F) 編	集(E) 検索	(S) 表示	示(V) 操作(T)	XII	ı−(M) ∧ルプ(H)		
● 新規 開	新 副 服		▲ Ⅲ 刷 選択	🤑 隣 🛄 切取 複写 貼付	CTE 行貼	★i ★i 行挿入 行削除 枚	(小)ダー (小)ダー (食素) 置換 追加情報	複数行 解説 レベル
入力画面	ō 共有	₮-処理フロー(オ	既要)	~	FI	ILLER 文法CHK レコー	·ド長	
番号	Lev	ラベル	,	処理タイトル		図形名称		説明
1	1			月次処理		末端.wmf		
2	2			集計処理		処理.bmp	入力:売上マスター	顧客マスター出力:累利
3	2			判定		条件.WMF	年度末か?	
4	3			年度末集計		処理.bmp		
5	2			éD刷		ED局J.WMF	入力:累積ワーク出	カ:印刷フォーマット「FT
6							3	
FLOW	1]							
5:5	3	硬 挿入		更新できます				.d

ファイル設計には他にもいろいろな機能があります。詳細についてはマニュアルを参照してください。

■グループファイルでのフローの表示

① ファイルを選択して表示ボタンをクリックします。

(4)	グループ設計・	- C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ -	□ ×
ファイル(F) 編集(E) 検索(S)	表示(V) 操作(T)	×⊐⊐−(M)	
ひ ● ■ ■ ● ■ 新規 開K 保管 閉じる 印刷	表示切取複写見	² 」 ² 」 ¹	
□ ゼネフロ □ 10 32 7 7 1 7 1 - 1	日本語名称	システムフロー1	
	種類	FDSファイル V	
	ファイル名称	¥FLOW1	参作
	ファイル作成日	2015/11/22 日付はヘッダー項目を使用する。	
	ファイル更新日	2015/11/22	
	原紙名称	処理フロー(概要)B	参照
	入力画面名称	共有 🗸	参照
	□説明はヘ	ッダー項目を使用する。	
<u>ゼネフロ</u> / 更新			4

設計書が表示されます。

	表示「	ゼネフロ」 (1/1)		
イル(F) 表示(V) 紙名 理フロー(概要)B) 💠 Jump 💠 📐	▲ 終了	
処理フロー(概要)	システム名 LIB/	/FILE プロ	2グラム名	プログラム
「 「 「 「 」 「 」 」 「 」 」 」 「 」 二 」 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	マスター 脳客マスター ワーク			
	末単計 ワーク フォーマット 『FT101』			

■フローの PDF 化

\bigcirc	メニューの	「操作」→	「PDF 設計書の作成」	をクリ	ック	します。
------------	-------	-------	--------------	-----	----	------

@	グループ設調	+ - C:¥DM_Samp	le¥ゼネフロ¥ゼ	ネフロ -	□ ×
ファイル(F) 編集(E) 検索(S)	表示(V) 操作(T) メニュー(M)			
西	入 紀 表示 切明 日:	チェック(C) 初回起動ファイルの設定(I] ショートカットの作成(H)) •	編集 組合 チェック	
	דד איד 7 איד 7	PDF設計書の作成(P) DocuWorks設計書の作成 Excel設計書の作成(E) 最新情報に更新(U)	戎(D) ·	∛−項目を使用する。	参作
	原紙名	砂 処理ノロー、恢要ル]	参照
	入力画面名	称 共有 🗸 処理	フロー <mark>(概要)</mark>		参照
		はヘッダー項目を使用する。			
<u>\ゼネフロ</u> /					

② 「PDF 設計書の作成」が起動しますので、保管先フォルダなどを設定してから作成ボタンをクリックす ることで PDF 化が行われます。



今回の手順に従って作成を行うと、全てのフローを一つの PDF ファイルにまとめて保管します。「しおり」には日本語名称が表記されますので、後から見て分かりやすいものを設定しておくと良いでしょう。



■フローのコピー

最後に既存のフローをコピーする手順について説明します。

① コピーしたいフローのノードを選択して複写ボタンをクリックします。

<u>@</u>	グループ設計・	- C:¥DM Sa	ample¥ゼネフロ¥ゼネフロ	- 🗆 🗙
ファイル(F) 編集(E) 検索(S)	表示(V) 操作(T)	 (M)–ב=لا		
び ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	▲ 興 時 表示 切取 複写 見	☆ ♪ ↓	 	
	日本語名称	システムフロー4		
	種類	FDSファイル	~	
	ファイル名称	¥FLOW4		参作
	ファイル作成日	2015/11/25	□ 日付はヘッダー項目を使用する。	
	ファイル更新日	2015/11/25		
	原紙名称	処理フロー(概要	i)B	参照
	入力画面名称	共有 🛛 💙	処理フロー(概要)	参照
	≣兑 ⁸ 月			
	□ 説明は^	ッダー項目を使用	月する。	
NewFile0 \ ゼネフロ				
更新				

② 次に貼り付けボタンをクリックします。



③ 選択位置の後ろに新しいノードが追加されますので、日本語名称を入力します。エンターキーを押すとノ ードに入力した名称が反映されます。

<u>ه</u> ۲)	-プ設計 - C:¥DM_Sample	e¥ゼネフロ¥ゼネフロ -	□ ×
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示()	操作(T) メニュー(M)		
○ ● ■ ● ○ ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	2 時間 12 二 一 2 被写 貼付 グループ ファイル	10 編集 組合 検索 置換 チェック	
ご ゼネフロ → ① システムフロー1	本語名称 システムフロー5	_	
システムフロー2 システムフロー3 システムフロー3	種類 FDSファイル		44 1/4
	アイル:名称 ¥FLOW4	□日付けへッダー項目を使用する。	李 11=
	ル更新日 2015/11/25		
	原紙名称 処理フロー(概要)B		参照
۸.	画面名称 共有 🗸 処理フ	20-(概要)	参照
	□説明はヘッダー項目を使用する。		
\NewFile0 \ゼネフロ			
更新			

④ ここまでの手順で既存の原紙や入力画面の設定をコピーしたノードが用意できました。新規にフローを作成したい場合には前記の「フロー編集」を参考に作業を進めていきます。

<u>ه</u> ۴	ループ設計 - C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ	- 🗆	×
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示	(V) 操作(T) メニュー(M)		
ひ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	● 時、 ひ 2」 ひ 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12		
○ ゼネフロ	日本語名称 システムフロー5		
D 977470-1 D 977470-2	種業類 FDSファイル ▼		
	ファイル名称 ¥FLOW4		参作
D 977470-4 D 977470-5	ファイル作成日 2015/11/25 日付はヘッダー項目を使用する。		
	ファイルの保管 - ロ	×	
C:¥DM_Sample¥ゼネフ	E FLOW5		参照
	ATA FLUW1 PHO FLUW1 PMO.mst 77/1/488 77/1/488 77/1/488 DEMO 20 ATA 20	▼	
\NewFile0)、ゼネフロ/ ●新	ROUP (見知可能C / / 1 ルを病)。 (保管 中止		
更新			

⑤ 既存のフローをコピーしたい場合、初めに「参」ボタンをクリックしてファイルの選択ダイアログを表示 させます。続いてコピーしたいフローを選択して選択ボタンをクリックします。なおコピーしたいフロー が既にファイル名称に設定されている場合は次の手順に進みます。

 アイル(F) 編集(E) 検索(S)	グループ設計 - C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ 表示(V) 操作(T) メニュー(M)	×
ひ ● ■ ● ● 新規 ■ 保管 閉じる 印刷 書	○	
○ ゼネフロ	日本語名称 システムフロー5	
	種類 FDSファイル V	
- D システムフロー3	ファイル名称 ¥FLOW4	参作
D 92547	ファイルの選択 - ロ ×	
C:¥DM_Sample	¥번치기미 FLOW1	参照
	pps s400DATA s400DEMO s400DEMO.mst s400SRC SD0ta at JFFALO -j10 ファイル名順 ファイル名順 ファイル名称 ファー ユー 王 王 王 王 王 王 王 王 王 王 王 王 王	<u>参照</u>
\ <u>NewFile0</u> 人ゼネフロ/ 更新		

⑥ 編集ボタンをクリックしてファイル設計を起動します。

	グループ設計 -	- C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ -	×
ファイル(F) 編集(E) 検索(S)	表示(V) 操作(T)	メニュー(M)	
び ● ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	武 親 職 [☆ 2	
ご ゼネフロ	日本語名称	システムフロー5	
	種類	FDSファイル v	
	ファイル名称	¥FLOW1	参作
→ → → → → → → → → → → → → → → → → → →	ファイル作成日	2015/11/22 日付はヘッダー項目を使用する。	
	ファイル更新日	2015/11/24	
	原紙名称	処理フロー(概要)B	参照
	入力画面名称	共有 🗸 処理フロー(概要)	参照
	□説明はへ	ッダー項目を使用する。	
NewFile0)、ゼネフロ/			
更新			

⑦ メニューの「ファイル」→「ファイルに名前を付けて保存」をクリックします。

ウァイルの新規作成(N) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示(V) 操作(T) Xニュー(M) ハルブ(H) ファイルの新規作成(N) Ctrl+O ブイルを開く(O) Ctrl+O ブイルを開く(O) ビンリレ ファイルを開く(S) Ctrl+O ブイルを開く(C) ビンリレ ビンリレ ファイルを開くけばななべた = 独保存 研修 ロー・ド長 ファイルを開くけばななべた = 独保存 研修 ロー・ド長 ファイルを開くけばななべた = 独保存 研修 ロー・ド長 ファイルを開くていていたち ロー・ド長 ファイルをすべて開じる mf ロクスポート(E) Ctrl+E 表示/印刷(P) Ctrl+P フリックの設定(R) Shift+Ctrl+P オガション(O) 1 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW1 Ctrl+P ネブ(X) メア(X)	ער דער דער דער דער דער דער דער דער דער ד	し設計 - C:¥DM_S	Sample¥ゼネ	JOHYFLOW1 X
ファイルの新規作成(N) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ファイルの新規作成(N) 1	ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示(V)	操作(T) メニュー(M)	へルプ(H)	
ファイルの上書き保存(S) Ctrl+S ファイル名前を付けて保存(A) 研 ファイルと閉しる(C) mf ファイルを閉して(C) アレーン ファイルをすべて閉しる MF ロクスポート(E) Ctrl+E 表示/印刷(P) Ctrl+E オプション(O) Shift+Ctrl+P オプション(O) Trj-av(D) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW1 Ctrl+E 終了(X) ※汀(X)	ファイルの上書き保存(S) Ctrl+S ファイルズすべて上書き保存 3形名称 ファイル名前を付けて保存(A) mf ファイルと閉しる(C) np ファイルをすべて閉じる nF アクパンをすべて閉じる mF エクスポート(E) Ctrl+E 表示/印刷(P) Ctrl+E オプション(O) Shift+Ctrl+P オプション(O) Shift+Ctrl+P ネブ(X) Shift+Ctrl+P	ファイルの新規作成(N) ファイルを開く(O)	Ctrl+0	*i <u>*</u>i ■入 行削除	いかびー 複数行 解説 検索 置換 注加情報 レベル
ファイルをすべて上書を保存 引形名称 説明 ファイルに名前を付けて保存(A) mf mf ファイルと閉しる(C) mp 入力:売上マスター 顕客マスター出力:累耗 アイルと閉しる(C) mp 入力:売上マスター 顕客マスター出力:累耗 アイルをすべて閉しる mF 年度末か? アクスポート(E) Ctrl+E MF 表示/印刷(P) Ctrl+P ガンタの設定(R) Shift+Ctrl+P オプション(O) 1 1 C:¥DM_Sample¥ゼネプD¥FLOW1 2 2 C:¥DM_Sample¥ゼネプD¥FLOW4 #	ファイル名すべて上書条保存 引形名称 説明 ファイル名前を付けて保存(A) mf np 入力:完上マスター 顕客マスター出力:累耗 ファイルをすべて閉じる mF 年度末か? アクスポート(E) Ctrl+E MF 入力:完放了 つ出力:印刷フォーマット「FT 表示/印刷(P) Ctrl+P 入力:累積ワーク出力:印刷フォーマット「FT オプション(O) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネプロ¥FLOW1 A 2 C:¥DM_Sample¥ゼネプロ¥FLOW4 ※了(X) A	ファイルの上書き保存(S)	Ctrl+S	た法CHK レコ	ード長
ファイルに名前を付けて保存(A) mf mf ファイルと閉しる(C) np 入力:売上マスター 顕客マスター出力:累積 アイルをすべて閉じる MF 年度末か? ロクスポート(E) Ctrl+E MF 本夏末か? 表示/印刷(P) Ctrl+E MF 大力:売上マスター 顕客マスター出力:累積 オプション(O) Ctrl+E MF 大力:累積ワーク出力:印刷フォーマット「FT オプション(O) Shift+Ctrl+P オプション(O) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW4 終了(X)	ファイルに名前を付けて保存(A) mf mf ファイルを闭しる(C) pp 入力:売上マスター 顕客マスター出力:発射 アケルをすべて閉じる MF 年度末か? ロクスポート(E) Ctrl+E MF ス力:黒積ワーク出力:印刷フォーマット「FT 表示/印刷(P) Ctrl+P 入力:黒積ワーク出力:印刷フォーマット「FT オプション(O) Shift+Ctrl+P オプション(O) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW1 4%T(X)	ファイルをすべて上書き保存		网形名称	説明
ファイルを閉いて開いる(C) np 入力:売上マスター 顧客マスター出力:累耗 ファイルをすべて閉じる MF 年度末か? ロクスポート(E) Ctrl+E MF 入力:累積ワーク出力:印刷フォーマット「FT 表示/印刷(P) Ctrl+P 人力:累積ワーク出力:印刷フォーマット「FT オプション(O) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネプD¥FLOW1 4 2 C:¥DM_Sample¥ゼネプD¥FLOW4 ※了(X)	ファイルを閉しる(C) pp 入力:売上マスター 観客マスター出力:県科 アケルをすべて閉じる MF 年度末か? アクスポート(E) Ctrl+E MF 入力:黒種ワーク出力:印刷フォーマット「FT 表示/印刷(P) Ctrl+P 人力:黒種ワーク出力:印刷フォーマット「FT オプション(O) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW1 4 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW4 4	ファイルに名前を付けて保存(A)		mf	
アナイルをすべて閉じる MF 年度未か? ロクスポート(E) Ctrl+E 基示/印刷(P) Ctrl+P ガリンタの設定(R) Shift+Ctrl+P オプション(O) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネプD¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネプD¥FLOW4 ※了(X)	アテイルをすべて閉じる MF 年度未か? アクイルをすべて閉じる アP エクスポート(E) Ctrl+E 表示/印刷(P) Ctrl+P フリンタの設定(R) Shift+Ctrl+P オプション(O) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW4 ※7(X)	ノアイルを閉しる(こ)		np	入力:売上マスター 顧客マスター出力:累利
パロスポート(E) Ctrl+E オフスポート(E) Ctrl+E 表示/印刷(P) Ctrl+P ブリンタの設定(R) Shift+Ctrl+P オプション(0) 1 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW4 終了(X) K	エカスポート(E) Ctrl+E 表示/印刷(P) Ctrl+P ブリンタの設定(R) Shift+Ctrl+P オプション(O) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW4 ※7(X)	ファイルをすべて閉じる		MF	年度末か?
表示/印刷(P) Ctrl+P ブリンタの設定(R) Shift+Ctrl+P オプション(O) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW4 終了(X)	表示/印刷(P) Ctrl+P ブリンタの設定(R) Shift+Ctrl+P オプション(O) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW4 終了(X)	エクスポート(E)	Ctrl+E	'MF	入力:累積ワーク出力:印刷フォーマット「FT
ブリンタの設定(R) Shift+Ctrl+P オプション(0) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフD¥FLOW4 終了(X)	ブリンタの設定(R) Shift+Ctrl+P オプション(0) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW4 終了(X)	表示/印刷(P)	Ctrl+P		
オプション(0) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW4 終了(X)	オプション(0) 1 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW4 終了(X)	プリンタの設定(R)	Shift+Ctrl+P		
1 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW4 終了(X)	1 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW4 終了(X)	オプション(0)			
終了(X)	終了(X)	1 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW1 2 C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥FLOW4			
		終了(X)			
				_	
		FLOW1/			
<u>FLOW1</u> /	<u>_FLOW1</u> /	1:1 挿入 更新	できます		

⑧ 保管ダイアログが表示されますので、新しいファイル名を入力して保管ボタンをクリックします。

	FIOWS	
C:¥ Apps AS400DATA AS400DEMO AS400DEMO.mst AS400SRC AS402RC	FLOW4	
	ファイル名順 ファイル情報	~
▶ - AS_DEMO ▶ - ゼネフロ ▶ - 画面一覧 ▶ - Docw		

ウィンドウの「×」ボタンをクリックしてファイル設計を閉じます。

カ画面 共有・効	処理フロー(概要) ニペル・	✓ FI 加理なイトル	ILLER 文法CHK レコー I 図形之称	- "長
11	2 10	月次処理	末端wmf	8/6/1
2 2		集計処理	処理.bmp	入力:売上マスター 顧客マスター出力:累利
3 2		判定	条件.WMF	年度末か?
4 3		年度末集計	処理.bmp	
5 2		印刷	ED局J.WMF	入力:累積ワーク出力:印刷フォーマット「FT

 ・ グループ設計に戻ってファイル名称の「参」ボタンをクリックします。ファイルの選択ダイアログが表示
 されますので、先ほど別名保管したファイルをクリックしてから選択ボタンをクリックします。

🗿 グループ	设計 - C:¥DM_Sample¥ゼネフロ¥ゼネフロ	- 🗆 🗡
ファイル(F) 編集(E) 検索(S) 表示(V) 操	作(T) メニュー(M)	
¹ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●		
○ ゼネフロ ○ システム	ファイルの選択 - ロ ×	
 D システム C:¥DM_Sample¥ゼネフロ 	FLOW5	参作
D >2.7.2 D >2.7.2 D >2.7.2 D >2.7.2 D >2.7.2 D → Apps D → As400DEMO → As400D	 ▲ FLOW1 FLOW4 ■ FLOW3 ■ ZPTル2A順 v > ZPTル2A順 > ZPTル2A称 > ZPTル2Aホ > ZPTLALA >	- 参照 - 参照 - 参照
	選択 "干止	
NewFile0) ゼネフロ/		
更新		

以上で Trinity を使用したフローチャートの作成方法についての説明を終わりにします。